

2025 年 9 月 5 日

各 位

会社名 株式会社インフォネット  
代表者名 代表取締役社長 古宿 智  
(コード番号：4444 東証グロース)  
問合せ先 広報 I R 室 原 直斗  
(TEL. 03-5221-7591)

## 2026 年 3 月期第 1 四半期決算に関する質疑応答集 2

当社の 2026 年 3 月期第 1 四半期決算に関して、当社で想定しておりました質問および発表以降に株主・投資家などの方々からいただいたお問い合わせ、感想、および当社からの回答をまとめましたので以下の通りお知らせいたします。なお本開示は市場参加者のご理解を一層高めることを目的に、当社が自主的に実施するものです。皆様のご理解を賜ることを目的として一部内容・表現の加筆修正を行っております。

**Q 1. 売上構成において、AI 関連事業の割合が増えています。AI 関連の事業の進展状況について、教えてください。**

A 1. AI 関連事業は順調に拡大しており、足元では計画を上回るペースで成長を続けています。特に、エンタープライズ企業や自治体からの「AI 検索 (Cogmo Search)」に関する需要が堅調で、受注・導入ともに想定を上回る進展を見せています。こうした需要の高まりは、今後の継続的な成長と事業基盤の拡充につながるものと考えております。

**Q 2. 受注残の積み上がりが思わしくありませんが、インフォネット単体と子会社に分けて、今後の施策と見通しについて教えてください。**

A 2. インフォネット単体では、大型案件の受注時期のずれが主な要因で、一時的に受注残が減少しておりますが、当社の強みである IR を軸としたリニューアル案件を中心に、第 2 四半期以降の受注獲得を見込んでおります。加えて、販路拡大に向けたアライアンス強化など、新規開拓活動を積極的に進めてまいります。

子会社におきましては、新規顧客の開拓と既存顧客との関係深耕を継続して推進しております。パートナー企業との連携強化による大型案件の獲得や、グループ内でのクロスセルの拡大を通じ、着実な受注残の積み上げを目指してまいります。

**Q 3. 第 1 四半期におけるグループ会社でのトピックス、グループ内でのシナジーについて、教えてください。**

A 3. 第 1 四半期におけるグループ会社の主なトピックスは、アイアクトにおいて、AI 検索 (Cogmo

Search) のエンタープライズ系企業および自治体での導入が加速し、i-MediXにおいて、統合報告書など IR 関連ペーパーの受注に向けた営業活動が活性化しております。グループシナジーの面では、CMS と AI 検索のクロスセルや、IR ソリューションと撮影ティブ社が提供する SNS 運用サービスの組み合わせなど、各社の専門技術を組み合わせた提案が増加しております。これにより、お客様への提案力・対応力が着実に向上しております。今後も技術連携と人材交流を促進し、グループ一体となって持続的な価値提供を強化してまいります。

**Q 4. 6 月 13 日に自社買いを発表し、実施されています。株主優待に続く、株主還元策となりますが、今後の株主還元の方針について教えてください。**

A 4. 当社の株主還元方針につきましては、業績動向や成長投資の状況、財務健全性などを総合的に勘案し、最適な形で還元を検討してまいります。現時点で具体的な方針や内容は未定ですが、今後の経営環境や戦略に照らし、株主の皆さまへの適切な利益還元に努めてまいります。

以 上